

2023年度 鑄造カレッジ 鑄鉄コース・鑄鋼コース

日本鑄造協会は2023年度の「鑄造カレッジ」を開講する。今年度の定員は、鑄鉄コースは関東、東海、中国・四国の3地区でそれぞれ各地区20人、鑄鋼コースは全国15人。

講義の一部はズームによるウェビナーなど、新型コロナウイルス感染症対策をしながら実施する。

鑄造カレッジは鑄造現場に必要な技術を理論的に理解しながら、工場管理ができる人材を育成するのが目的。成績優秀な修了生には同協会認定の「鑄造技士」の資格認定証を授与している。鑄造関係業務での5年以上の実務経験者(大学の工学部や高等専門学校)

日本鑄造協会 鑄造カレッジ上級コース 受講生募集

日本鑄造協会は6月8日から、2023年度の「鑄造カレッジ上級コース」を開講する。日本鑄造協会との共催。新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、一部講義(第6回)をオンライン講義にする。ほかの講義も感染状況によりオンライン講義に切り替えることもある。

上級コースは鑄造協会が認定した「鑄造技士」または実務経験が概ね10年以上で鑄造技士と同等の能力のある人が対象。日程は24年2月17日までで、国内各地で主に木曜・金曜・土曜の集中講義を7回、計19日間行う。専門的な講義や実

1月の生産動態統計

経済産業省が発表した1月の生産動態統計(速報)によると、鑄鉄鑄物の生産量は前年同月比7.3%減の22万5267トとなった。

鑄鉄鑄物以外の動向を見ると、鑄鋼品の生産量は前年同月比2.6%減の1万8633トと減少し

展示会等への出展時 小間代の一部を助成 川口産業振興公社

川口産業振興公社は、川口市内に事業所を有する中小企業者等が展示会へ出展する時の小間代の一部を助成する。

助成金額は主催者が定めた出展料の2分の1以内で、助成限度額は30万円。

川口市内に事業所を有する中小企業者や理事長が適当と認めた団体等、川口市発行の法人市民税

委員会報告

川口鑄物工業協同組合は3月8日に開いた理事・部会長会で、2月の総務・業務両委員会の審議内容に関する報告があった。主な内容は次の通り。

【総務委員会】(佐々木正委員長)①組合機関紙「川口鑄物ニュース」3月15日号の編集について承認②玉掛け技能・クレーン運転特別教育講習会開催について検討③総務委員会のハイブリット会議試験運用について検討④令和5年1月度財政収支状況について承認

通常総会

川口鑄物工業協同組合は5月30日10時から、2023年度の通常総会を組合3階会議室で開催す

紙面に掲載する 情報募集中 川口鑄物ニュース

川口鑄物工業協同組合が毎月1回発行している「川口鑄物ニュース」で、紙面に掲載する情報を募集している。多くの人がPRしたいことや載せてほしいイベントほか、詳しく知りたいことなどがあれば、まずは気軽に連絡を。

問い合わせは組合総務課(☎0488・2224・6200)へ。

トップクリエイターや学生が 川口町工場とコラボレーション 川口まちこうば芸術祭



オープニング交流会参加メンバー



多くの人で賑わった

トップクリエイターや学生が川口町工場とコラボレーションした「川口まちこうば芸術祭2023」が3月8日〜12日、川口市立アートギャラリー「川口まちこうば」で開催された。

「川口まちこうば」は、川口市立アートギャラリー「川口まちこうば」が3月8日〜12日、川口市立アートギャラリー「川口まちこうば」で開催された。

「川口まちこうば」は、川口市立アートギャラリー「川口まちこうば」が3月8日〜12日、川口市立アートギャラリー「川口まちこうば」で開催された。

テストピース用シェル鑄型の販売価格

品名	組合員価格	員外価格
◎FC用シェル (2本1組)	616円	1,232円
◎FGD用ノックオフ形シェル	616円	1,232円
◎板チル用シェル (10個1組)	660円	1,320円
◎発光分光分析用定盤	19,800円	22,000円
◎ " " 金型	77,000円	110,000円

(税込)

川口鑄物工業協同組合

申込み・問い合わせは 業務部材料試験課(直通) 電話 048-228-3047 FAX 048-224-1829

令和4年12月鉄鑄物生産量

用途別	令和4年12月		令和4年1月(前月)	令和3年12月(前年同月)
	重量(t)	前年同月比(%)	重量(t)	重量(t)
一般・電気機械用	4,427	93.4	104.7	4,742
輸送機械用	2,216	82.2	87.8	2,697
その他用	1,856	80.6	94.0	2,303
合計	8,499	87.2	97.4	9,742
対象工場数	64			65

令和4年12月非鉄鑄物生産量

種別	令和4年12月		令和4年1月(前月)	令和3年12月(前年同月)
	重量(kg)	前年同月比(%)	重量(kg)	重量(kg)
銅・銅合金鑄物	31,371	102.3	111.1	30,678
アルミニウム鑄物	1,321,044	75.8	85.6	1,742,338

資料：川口鑄物工業組合調査、経済産業省生産動態統計調査のうち埼玉県内の事業所集計分(非鉄鑄物生産量は経済産業省生産動態統計調査による)

注1) 30人未満の事業所分は川口鑄物工業組合調査結果から下記の計算により算出しています。
調査対象事業所数 × 有効回答の合計重量 ÷ 有効回答事業所数

注2) 「鉄鑄物」…ここでは必ずしも鑄鉄及び球状黒鉛鑄鉄を指し、可鍛鑄鉄等を除く。

鑄鉄・非鉄鑄物12月の生産動向